

教育環境整備での学校規模適正化は

学校・社会・行政の連携を

市長

子どもたちの学力充実・教育環境の整備は行政の最重要課題である。27年度には児童数50人未満校が11校、複式学級実施校が10校となる。現状認識、実情を踏まえ今後の対策と計画

子どもたちの学力充実・教育環境の整備は行政の最重要課題である。27年度には児童数50人未満校が11校、複式学級実施校が10校となる。現状認識、実情を踏まえ今後の対策と計画



丹政会 橋本 尊文 議員

化し、専門的見地からの組織の立ち上げも検討する。

更生者の就労支援を

犯罪から立ち直ろうとする人の就労確保は更生への一番の近道である。近年の経済不況は雇用機会の減少に拍車をかける。更生保

護に対する認識と行政自体の就労支援策は。 市長 明るい社会づくりの観点から責任も感じる。法務局・府と連携し、担うべき役割を明確にする。

国道9号の改修について

園部駅前交差点より

八木方面の数百メートルは大きなカーブで通行車両・近隣住民の生活にも危険な状況である。交差点形状調査が進行中だが府道改修と連動しての事業展開を求め



園部駅前国道9号

山下

市民の財産は市民のために活用を

市長



山下 澄雄 議員

利用しやすい条件整備に努める

各地に空き施設が多く見受けられるが、地域活性化、介護予防のために無料開放できない。また、資料館等は無料である

べきと思うが、考えは。子どもたちの安全な遊び場であった広野球技場に鍵を掛け子どもたちを締め出す理由は。 市長 施設の活用について重要な課題と認識している。条件整備に努力している。

役割を根本から考え積極的に検討していく。広野球技場については、近隣の苦情に対応した措置だ。 市長 旧来の社協は町の付属機関ととらえられていた。今日は、独立の社会福祉法人として市の大きなパートナーとして連携を取っていききたい。

来ボランティアですべきではないか。 市長 府の指導で共同募金委員会を設置した。募金活動が強制にならないよう、説明をしていかなければならない。

鍵のかかった広野球技場



八木駅西土地画整理事業について

市長



南風クラブ 廣瀬 孝人 議員

本年10月17日に本郷コミュニティセンターにおいて八木駅西土地画整理事業準備会総会が開かれ、本組合立ち上げに向け事業推進にまい進していくことが確認された。当該地域の発展と将来を見据えた計画的な都市計画の進ちよくが求

められている中、都市計画道路に生活環境整備（上下水道管）の布設工事の計画が大変重要であり、市の確な先行投資の決断が必要である。 また、「公営住宅ストック総合活用計画」では、土地画整理事業の保留地や

市所有地、公社所有地等を有効に活用し、財政や補助事業の補助金を考慮しつつ建て替えを行うとあり、住生活の見直しと、人口増や定住促進を図る上での八木駅舎周辺を含めた土地画整理事業の推進は。

市所有地、公社所有地等を有効に活用し、財政や補助事業の補助金を考慮しつつ建て替えを行うとあり、住生活の見直しと、人口増や定住促進を図る上での八木駅舎周辺を含めた土地画整理事業の推進は。 市長 将来人口740人を

国道477号の改修は進ちよく状況は

国全体のこと考えなければ

工事中の国道477号バイパス



大西

TPP参加で市農業は破壊されるが

市長



日本共産党市会議員団 大西 一三 議員

国全体のこと考えなければ

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）参加なら日本の食料自給率は14%になり、農業・地域は崩壊する恐れは大である。反対の態度

を明らかにするべきと考え

増加するサルを 一斉捕獲し閉う対策を

特定鳥獣保護管理計画以上に捕殺はできないが、これだけ増えているのだから府と連携して取り組むことが課題である。

住宅改修助成制度など新しい制度の創設を



大型機械による刈取り作業

増加するサルを 一斉捕獲し閉う対策を

特定鳥獣保護管理計画以上に捕殺はできないが、これだけ増えているのだから府と連携して取り組むことが課題である。

住宅改修助成制度など新しい制度の創設を

地元建設業者の仕事をこしや地域経済活性化の起爆剤になる「住宅改修助成制度」「小規模工事希望者登録制度」は府下の多くの自治体で取り組んでいる。制度の創設の考えはないか。

「住宅改修助成制度」の創設は考えていない。「小規模工事希望者登録制度」は亀岡市の状況等、調査、研究していき